



杉谷 洋一 議員

本町のまちづくりは？

町長

若者の発想と住民参画で



10年プランのワークショップ

【杉谷】地域の連帯感や誇りが希薄になり、文化などの維持が困難となってきた。

現在進められている未来づくり10年プランの内容は。

【町長】一般住民と若手役場職員で構成する素案策定委員会で、提起作業に着手し、来年度には出されたアイデアの実証実験を行う。

【杉谷】素案策定委員の選考基準は。

【町長】まちづくりの専

門事業者に委託し、年齢、業種などを考慮し選考した。

【杉谷】委員に若者が多いが、高齢者や町民の声の吸い上げは。

【町長】12月に素案の報告会と意見交換会を実施する。

【杉谷】どのようなワークショップで作業は進められているのか。

【町長】恵みづくり、仕事づくり、仲間づくり、暮らしづくり、人づくりの5テーマで行っている

高齢者の健康づくりは？

町長

よい生活習慣と検診で

【杉谷】健康寿命を延ばすには、生活習慣病対策や健康増進などの取り組みが求められる。高齢者が元気で自立し、生き生きと過ごすことで、医療・介護費の軽減になり、財政の健全化にもつながる。

本町の予防医療対策は。

【町長】高齢者向けの健康教室などで、よい生活習慣の普及啓発や健診と予防接種を実施している。

【杉谷】人間ドック助成に定員が設定された受診者の負担を増やして定員増をはかっているのか。

【町長】定員750人に

対し1074人の申し込みがあって、予算や病院の受け入れ枠で抽選とした。外れた人は来年度の優先受診を考

【杉谷】後期高齢者の人間ドックを実施しては。

【町長】今の段階では考えていない。一般検診などをお願いしたい。



元気いっぱいの高齢者